

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

緩和ケア病棟入棟目的別の転帰

[研究責任者]

緩和ケア病棟 看護師 山内加寿巳

[研究の背景]

当院は、第三次救急医療機関で地域周産期母子センターを有し、がん専門病院の経営移管により「あらゆる領域の疾患、あらゆるステージのがん診療」に対応できるようになりました。がんにおいては、診断時から終末期のケア体制も整いました。

当緩和ケア病棟の役割は、在宅療養を希望している患者さんが自宅で生活し、必要時に入院できる体制の維持と地域に緩和ケアに関する情報を伝えることです。

開棟から2年間の入棟目的別の患者さんの転帰を分析し、患者さんの希望を実現できる効果的な活動について検討を行います。

[研究の目的]

緩和ケア病棟入棟患者の入棟目的別の転帰を分析し、患者さんの希望を実現するための活動を具体化することです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2021年4月1日から2023年5月10日に緩和ケア病棟に入院された患者さん

●研究期間：2023年7月3日から2024年3月31日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：

①臨床所見（年齢、性別、疾患名）

②入棟に関する内容（入棟目的：症状緩和・在宅調整、看取り、レスパイト^{※1} 入棟までの待機日数）

③退院に関する内容（退院時の転帰：看取り、自宅退院、施設・転院、転科）

④紹介元（院内紹介だったか、院外紹介だったか）

⑤入棟期間に関する内容（入棟されていた日数）

※1：レスパイト：介護しているご家族に休養が必要な時、あるいは、ご都合で介護が難しい時期の短期間（2週間程度）入院のことです。

（参考：緩和ケア病棟 ご案内より）

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

カルテ情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者 山内 加寿巳 が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

緩和ケア病棟 看護師 山内 加寿巳

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913